

# 大人気！ネモフィラが見ごろ！



ポプラの丘にて（2023年4月16日撮影）

淡路島国営明石海峡公園では、約 15,000 株のネモフィラが見頃を迎えており、5月上旬までお楽しみいただけます。

ネモフィラが咲くポプラの丘は、カラフルなチューリップをお楽しみいただいたあと、なんと！「植替えゼロ」でネモフィラブルーの世界へと変化しました！

ポプラの丘は、下段がネモフィラ、ローダンセ、上段はネモフィラに加え、ヤグルマギクやユリも今後見頃となります。

また、ポプラの丘の西側は、ナデシコや、ルピナスなどが咲くお花畑になります。

淡路島国営明石海峡公園の「ネモフィラ」をぜひご紹介くださいますようお願いいたします。

北米原産。ムラサキ科の一年草。花言葉は可憐、清々しい心など。名前はギリシャ語のネモス（nemos:森）とフィレオ（phileo:愛する）を組み合わせつけられ、森の周辺に咲いていることが多いことから。

園内にある品種“インシグニスブルー”は、愛らしい花色・花姿から、英名で「ベイビーブルーアイズ（赤ちゃんの青い瞳）」と呼ばれています。



お問い合わせ先

明石海峡公園管理センター 佐藤・玉置

TEL:0799-72-2000 FAX:0799-72-2100

ホームページ: <https://awaji-kaikyopark.jp> “明石海峡公園”で検索。

★本資料のカラー版はホームページからもご覧になれます。

